

# 昭和52年度沖縄周辺重要水産資源調査

## 1 目的

沖縄周辺海域で、網漁業、一本釣漁業の対象となる主要魚種について、資源調査を恒久的に実施し、それぞれの資源の生態、資源の変動法則を明らかにして、沿岸、近海漁業の管理および合理的生産体系の確立をはかる。

## 2 調査の概要

### 1) 個体生態調査

漁獲物を通じて成長と年齢、成熟、産卵、系統群、回遊等についての知見を得る。

#### a) 体長測定調査

#### b) 体長、体重調査

#### c) 胃内容物、生殖腺調査

### 2) 漁獲量調査

#### a) 水揚地調査

#### b) 標本船調査

### 3) 標識放流調査

## 3 調査の実施状況

### 1) 実施機関 沖縄県水産試験場 漁業室

担当者 当真嗣誠(総括)

友利昭之助(調査測定)

川崎和男(調査測定)

金城武光(調査測定)

喜屋武俊彦(調査、取りまとめ)

吉川一男(調査測定)

### 2) 調査対象魚種

#### a) カツオ

体長測定調査、胃内容物、生殖腺調査、水揚地調査、標本船調査、標識放流調査

#### b) タカサゴ類

体長、体重測定、胃内容物、生殖腺調査、水揚地調査

#### c) トビウオ類

体長、体重調査、胃内容物、生殖腺調査、水揚地調査

### 3) 鮮魚取扱い市場水揚量調査